

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
施策の推進にあたって	推進1-1 地域連携/町内会・自治会加入促進への支援	地域力推進課(推進G)	転入者への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 区役所に転入の手続きで来庁された方に対し、チラシ、リーフレットを配布して町内会活動の内容を周知するとともに町内会の加入手続きを案内します。 区役所1階に設置した町内会加入申込連絡ポスト「かぼっちポスト」及びメールによる町内会加入取次サービスに寄せられた町内会加入申込連絡を町内会長等へすみやかに取り次ぎます。 区ウェブサイト、区役所庁舎内の行政情報モニター、広報なごや区版で町内会加入の啓発を行います。 	継続	通年	実施 取次件数 20件 実施	<ul style="list-style-type: none"> 転入者に配布するハザードマップに、町内会等加入促進チラシの挟み込みを実施 市民課フロアに学区ごとのリーフレット「かぼっちFAMILY」を配架し、町内会活動の内容を周知するとともに、加入手続きを案内 取次件数 41件 (かぼっちポスト1件、メール4件、その他36件) 区ウェブサイト、行政情報モニター、広報なごや区版での啓発を実施
施策の推進にあたって	推進1-1 地域連携/町内会・自治会加入促進への支援	地域力推進課(推進G)	町内会・自治会加入促進への支援	<ul style="list-style-type: none"> 区政協力委員及び町内会長に対して、区で独自に作成したチラシ等を配布します。 新規勧誘時に使用できる町内会加入案内のフォーマットを各町内会長に提供します。 区ウェブサイト、広報なごや区版で町内会加入の啓発を行います。 地域からの要望に基づき、マンションの住民説明会等において、町内会の意義、役割などについて説明します。 	継続	通年	実施 実施 実施 実施	<ul style="list-style-type: none"> 区政協力委員等に対してチラシを配布 かぼっちとかぼっちのおともだちシール付町内会加入促進リーフレットを作成・配布 町内会加入案内のフォーマットの提供0件(要望なし) 区ウェブサイト、広報なごや区版での啓発を実施 町内会の説明0件(要望なし)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
施策の推 進にあ たって	推進1- 1 地域 連携/町 内会・自 治会加入 促進への 支援	地域力推 進課(推 進G)	町内会・自治会 活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・区政協力委員長等による情報交換・意見交換会を開催し、学区運営における困難事例の共有を図り解決に向け知恵を出し合う機運を醸成します。 ・コミュニティ活性化相談員により、地域活動に関するお悩みをお伺いし、提案・アドバイスのほか、他の地域の取り組みをご紹介します。 	継続	随時	年1回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・区政協力委員協議会情報交換会開催(9月、12月) ・コミュニティ交流会開催(1月) ・地域活動に関する相談対応やコミサポ通信の発刊を実施
施策の推 進にあ たって	推進1- 2 地域 連携/地 域活動・ 市民活動 への支援	地域力推 進課(企 画G)	市民活動団体と の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・人権尊重、男女平等参画など様々な目的で活動する市民団体と連携して催事を行うことで、区民が天白区に愛着を持ち、さらに交流の輪を広げられるよう促します。 ・区内の伝統文化の継承や賑わいづくりの創出を目的に活動する団体と連携して催事や魅力発信を行うことにより、区の特性に応じた地域の活力向上を図ります。 	継続	随時	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「男女平等参画推進事業(講演と映画のひとつ)」 【開催日】令和8年1月28日(水)102名参加 ・「八事の蝶々」伝承事業講座 【開催日】令和7年11月30日(日)6名参加 ・アートDeこいのぼり 【開催日】令和7年4月19日(土)49名(16組)参加 ・凧揚げ大会 【開催日】令和7年12月6日(土)17名(6組)参加 ・「人権尊重まちづくり事業(広がるウクライナの世界)」 【開催日】令和8年3月3日(火)46名参加

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
施策の推進にあたって	推進1-3 地域連携/地域の大学との連携・協力	企画経理課	区内大学との連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> 区内に本部のある名城大学（平成26年12月18日締結）、東海学園大学（平成27年12月16日締結）及び豊田工業大学（平成30年6月21日締結）の各大学との協定に基づき、防災、福祉など多様な分野で地域の発展に寄与する事業を推進します。 	継続	通年	区に取り組みに参加する学生ボランティアの人数80人以上	学生ボランティア <ul style="list-style-type: none"> 中学生向け防災学習 6名（原中学校 1名、御幸山中学校 5名） 太白区クリーンウォーキング 30名 ツーロックキャンペーン 5月…12名、11月…15名 交通安全キャンペーン 64名（4～10月…35名、11～3月…29名） ダブル・オー作戦(青色防犯パトロール出発式) 11名 区民まつり 34名 てんばく子育てフェア2025 7名
施策の推進にあたって	推進1-3 地域連携/地域の大学との連携・協力	総務課（選挙）	若年層向け選挙啓発	<ul style="list-style-type: none"> 学園祭などの大学行事の機会を捉え、学生に対し選挙啓発を行います。 成人の日記念行事において、選挙啓発品を配布します。 	継続	随時	実施	9月6日(土)豊田工業大学 10月26日(日)東海学園大学 10月26日(日)太白区区民まつり 10月31日(金)名城大学 1月11日(日)・12日(月/祝)成人の日記念行事
施策の推進にあたって	推進2 区民に信頼される区役所づくり	総務課	来庁者の満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> 窓口対応力や接遇の向上、業務改善を推進するため、所属内研修や外部講師による研修を実施し、職員のスキルアップや情報交換を図り、区民のニーズに応えた行政サービスを提供します。 来庁された方が安心して気持ちよく庁舎を利用できるように、適正な庁舎管理に努めます。 原則毎月25日に職員による区役所周辺の清掃活動「ようこそ名古屋クリーンアップキャンペーン」を行います。 	継続	通年	区民アンケートで職員対応が親切・丁寧であると回答した人の割合:80%以上	<ul style="list-style-type: none"> 区民アンケートで職員対応が親切・丁寧であると回答した人の割合:67% 職員17名を対象にカスタマーハラスメント対応研修を実施（11月） クリーンアップ運動を毎月実施（8月、3月を除く）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
施策の推 進にあ たって	推進2 区民に信 頼される 区役所づ くり	市民課 保険年金 課	市民課及び保険 年金課における 窓口混雑情報の 発信	・待合環境の混雑緩和や市民サービスの向上を図 るため、スマートフォン等で確認可能な情報(呼び 出し番号・待ち人数)を発信します。	継続	通年	実施	(市民課) 市民課では、令和5年2月から実施しました。 (保険年金課) 保険年金課では、令和6年4月から実施しました。
施策の推 進にあ たって	推進2 区民に信 頼される 区役所づ くり	市民課 保険年金 課	オンライン化・ スマート窓口の 推進	・「行かなくてよい」「待たなくてよい」「書か なくてよい」区役所を目指した行政手続のオンラ イン化・スマート窓口を推進します。 (市民課)マイナンバーカードを利用した転出届 のオンライン申請、住民票の写しや戸籍の証明書 の電子申請、申請書記入サポートシステム等 (保険年金課)国民健康保険料口座振替、市外転 出及び社会保険加入に伴う国民健康保険資格喪 失、国民健康保険限度額適用認定等についてのオン ライン申請	継続	通年	実施	(市民課) ・令和5年2月よりサービスが開始されました。 (保険年金課) 令和7年度までに、左記手続きを始め、主要な手続きのオン ライン申請を開始しました。
施策の推 進にあ たって	推進3 区民二 ズや地域 課題の把 握	地域力推 進課(企 画G)	「天白区を住み よくする会」の 活動支援	・各学区選出の代議員で構成された「天白区を住 みよくする会」が行う活動を支援します。	継続	随時	実施	・要望行動(天白川の多目的川づくりの推進) 9月9日(火)愛知県尾張建設事務所 参加者4名(要望先5名出席) ・要望行動(弥富相生山線の道路開通) 9月3日(水)名古屋市緑政土木局 参加者6名(要望先8名出席) ・要望行動(天白区役所の移転・建替) 9月3日(水)名古屋市スポーツ市民局 参加者6名(要望先2名出席)

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
施策の推進にあたって	推進3 区民ニーズや地域課題の把握	企画経理課	天白区区民会議の開催	・地域の課題や区の特長について協議し、区の将来の方向性に関して意見を聴取するため天白区区民会議総会及び分科会を開催します。	継続	通年	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・区民会議総会の開催 5月、2月 ・区民会議分科会の開催 12月
施策の推進にあたって	推進3 区民ニーズや地域課題の把握	企画経理課	区民アンケートの実施	・優先して取り組むべき事業や区の課題、意識等について、区民を対象にアンケートを実施し、区政運営に活かします。(対象者：無作為抽出による18歳以上の男女1,500人)	継続	7月	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・無作為抽出の18歳以上の区民1,500名を対象に7月にアンケートを実施(584名回答、回答率38.9%)。
施策の推進にあたって	推進3 区民ニーズや地域課題の把握	地域力推進課(推進G)	学区担当制の実施	・担当者が学区の要望に応じて、会議や行事への参加を通して地域の課題やニーズの把握に努めるとともに、必要な支援を行います。	継続	通年	全学区に担当を配置	<ul style="list-style-type: none"> ・部課長級職員と地域力推進課を始めとする各課職員が2名ずつ各学区の担当となり(17学区34名)、学区連絡協議会等の会議や交通安全活動に参加し地域の課題やニーズ等の情報収集
施策の推進にあたって	推進3 区民ニーズや地域課題の把握	総務課	来庁者の皆さんのご意見・ご提案の活用	・「明日への提案箱」や区民アンケートにより、来庁者の皆さんからのご意見・ご提案をより良い区役所づくりに活かします。	継続	通年	区民アンケートで職員対応が親切・丁寧であると回答した人の割合：80%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・区民アンケートで職員対応が親切・丁寧であると回答した人の割合：67% ・明日への提案箱 138件

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
施策の推進にあたって	推進4 区政に関する広報・情報提供	地域力推進課(企画G)	広報なごや区版の発行	<ul style="list-style-type: none"> 区民のニーズや関心に沿った読みやすい紙面を作成します。 紙面に掲載しきれない情報は区ウェブサイト等による発信で補完するなど、丁寧な情報提供に努めます。 区版トップページ紙面構成を工夫し、区で特に告知、啓発が必要な事項について、より効果的で分かり易い特集記事を編集します。 	継続	通年	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：50%以上	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：48.1% (R6 42.2%)
施策の推進にあたって	推進4 区政に関する広報・情報提供	地域力推進課(企画G)	ウェブ、SNS、その他広報媒体による情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 区ウェブサイト、Instagram、区役所情報コーナーに設置の広報ディスプレイ等を通じて区役所主催、共催行事等のPRや告知、啓発などの情報発信をタイムリーに行います。 市政記者クラブ加盟社・地域コミュニティ紙等へ区発信の情報を積極的に提供します。 10月を「わんぱくてんぱく」元気月間として、区内で開催される行事を区ウェブサイト等で発信し、盛り上げてまいります。 民間の地域情報誌を活用した情報発信をしていきます。 	継続	随時	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：50%以上	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：48.1% (R6 42.2%)
施策の推進にあたって	推進4 区政に関する広報・情報提供	保険年金課	待合椅子カバーポケットによる情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 待合椅子にカバーポケットを設置し、区民への啓発チラシやポスターを配架します。 待合椅子カバーに、天白区の魅力を発信する二次元コード(区ウェブサイト、Instagram、YouTube)を印刷し、待ち時間を利用してアクセスできるようにします 	継続	通年	配架する資料を年4回以上更新	日曜窓口、ねんきんネット、区民まつり、みんなの元気フェスタ、天白プロムナード等のチラシを配架しました。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-1 区本部の 強化	総務課 (防災)	区の災害対策本部の機能を補完する南部活動拠点の执行力向上	<ul style="list-style-type: none"> 大規模災害により区役所庁舎が被災した場合に豊田工業大学内の一部に設置する南部活動拠点の、災害支援活動を実効性のあるものにするために、豊田工業大学等と連携し訓練を実施します。 	継続	随時	実施	1月29日：南部活動拠点開設訓練 2月26日：図上訓練
1 災害への備えを強力に進めます。	1-1 区本部の 強化	総務課 (防災)	区内防災関係公所（署）との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> 大規模災害発生時に公所（署）間の速やかな連携を図るため、区災害対策本部における各公所の役割分担や支援体制、区内の災害リスクの検証等について協議する場を設け、情報の共有化に努めます。 区の災害対策本部運営訓練において、令和4年度に締結された協定に基づき、無人航空機を用いた災害時の情報収集に関する訓練を行います。 名古屋市天白区医師会が実施する災害時医療救護所の開設・運営訓練に参加し、連携を確認します。 	継続	随時	実施	5月25日：総合水防訓練 9月7日：総合防災訓練 12月7日：医療救護所訓練 2月26日：図上訓練
1 災害への備えを強力に進めます。	1-1 区本部の 強化	総務課 (防災)	浸水・土砂災害危険箇所パトロール等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 区内の防災関係公所（署）が合同で水防関連施設の現地確認を行い、水防体制についての理解を深めることで、風水害時に迅速な連携を図ります。 浸水や土砂災害発生リスクが高い箇所の現状把握を定期的に行うための合同パトロール等を実施し、平時からの注意喚起や発災時の広報活動などについての検証を行います。 	継続	6月	実施	6月24日：パトロール実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-1 区本部の強化	総務課 (防災)	職員防災研修等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に速やかに任務に就くことができるよう、区災害対策本部の開設に必要な各種機器の立ち上げや非常用発電機の電源切り替え操作などを習得するための実践的な研修及び訓練を実施します。 ・大規模災害の発生に備え、区内の防災関係公所(署)と合同で区災害対策本部の運営について図上訓練を実施します。 ・学区ごとに避難所担当職員を定め、避難所の現地確認や地域の防災訓練への参加などを通じて、お互いに顔の見える関係を構築します。 	継続	随時	実施	5月15日・20日：非常配備説明会 8月8日：避難所担当制研修 各課毎の日程：避難所現地訪問 11月20日：非常用発電機取扱説明会 2月26日：図上訓練
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	地域主体の災害対策の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域における総合的な防災訓練、避難所開設・運営訓練、避難所運営等に係る学習会などを実施する際、必要なアドバイスを行うことや、他の防災関係公所(署)等の参加依頼などの調整をして、地域防災力強化の取り組みを支援します。 	継続	随時	実施	6月15日 大坪学区避難所開設訓練 6月22日 高坂学区自主防災訓練 9月21日 植田学区自主防災訓練 9月28日 平針北学区自主防災訓練 9月28日 原学区自主防災訓練 10月19日 相生学区まちづくり委員会防災訓練 10月29日 表山コミセン学習会 11月16日 高坂学区避難所開設訓練 11月22日 表山学区災害対策委員初動対応講習 12月20日 しまだ学区自主防災訓練 2月1日 平針南学区自主防災訓練 3月1日 植田北学区防災春まつり 3月1日 野並学区避難所開設訓練 3月8日 相生学区自治会自主防災訓練

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力的に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	「助け合いの仕組みづくり」の推進	<ul style="list-style-type: none"> 避難行動要支援者（高齢者や障害者など災害時に助けが必要な方々）を地域で支援できるように、個別の説明会の開催により助け合いの仕組みづくりの理念の浸透を図ります。また、事業に着手した学区に対しては、進捗状況を常に把握し、個別支援計画の策定を始め、適宜適切な支援を行います。 	継続	随時	実施	8月29日 山根学区海老山町内会説明会 3月31日 植田南学区名簿更新
1 災害への備えを強力的に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	「地区防災カルテ」の策定	<ul style="list-style-type: none"> 学区ごとに地形や災害リスクなどの地域防災に関する情報を網羅した「地区防災カルテ」の活用を推進することで、それぞれの地域特性を踏まえた住民の自主的・主体的な防災活動の活性化を図ります。 地区防災カルテや地域の防災活動に関する話し合いの結果を元に、地域に必要な支援を行います。 	継続	随時	実施	6月6日 天白学区説明会 6月7日 しまだ学区説明会 7月13日 野並学区説明会 8月17日 しまだ学区話し合い 12月20日 しまだ学区自主防災訓練 3月1日 野並学区避難所開設訓練
1 災害への備えを強力的に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	想定し得る最大規模（L2（※））の災害によるハザードリスクの理解促進	<ul style="list-style-type: none"> 総合水防訓練や総合防災訓練などの、訓練の機会を通して、L2の災害の理解が深まるよう、講習を行います。講習には天白区の全景を立体的に表現した段ボール製のジオラマ、「防災ジオラマ」を活用し、楽しく、分かりやすく参加者の方に伝わるように工夫します。 ※L2：概ね数百年から千年に一回程度の頻度で発生し、影響が甚大な災害（レベル2） 地域の希望により、L2の洪水時の浸水深が表示された看板を作成し、電柱等に取り付けることで、ハザードリスクの理解促進を図ります。 	継続	随時	実施	5月25日 総合水防訓練 6月12日 天白でいぶりへの貸出（生涯学習センター講座） 9月17日 天白でいぶりへの貸出（農業センター敬老×防災フェスタ） 11月30日 植田東学区防災フェスタ 常時、庁舎内3階で展示

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	地域の防災リーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> 区役所と消防署が連携し、以下の2つの内容で、地域の防災リーダー育成講座を開催します。 自主防災組織の活動の目的や内容を理解するための自主防災リーダー講習を、講義と実践形式により消防署が実施します。 避難所運営の中心となる人材育成のため、講義と実践形式による避難所リーダー養成講座を区役所が実施します。 避難所リーダー養成講座修了者や地域の防災担当者が情報交換を行う「防災・減災交流会」を開催します。 	継続	7月 10月 1月	実施	7月12日 地域の防災リーダー育成講座 10月18日 // (2回目) 1月17日 防災・減災交流会
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	総合水防訓練、総合防災訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> 毎年1学区で行われる総合水防訓練を植田南小学校で、また、総合防災訓練を野並小学校で実施します。訓練実施に際しては、地区防災カルテ(前出)を活用し、地域特性を踏まえた特色ある訓練となるよう実施学区と十分に協議します。 両訓練には、災害発生時に特別な配慮が必要となる方への対応訓練も実施します。 	継続	水防訓練 5月25日 防災訓練 9月7日	実施	5月25日 水防訓練(植田南小学校) 9月7日 防災訓練(野並小学校)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	中学生向け防災学習の実施	<ul style="list-style-type: none"> より早い段階から防災への認識を深め、災害時に地域の一員として行動できるよう中学生向けの防災学習を実施します。 	継続	随時	区内中学校で実施	5月26日 天白中学校 防災講話 7月1日 植田中学校 HUG 9月10日 平針中学校 HUG 9月12日 久方中学校 防災ジオラマ 11月28日 原中学校 HUG 12月12日 南天白中学校 防災ジオラマ 3月9日 御幸山中学校 防災ジオラマ

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	福祉避難所に関する訓練の実施	・身体等の状況や医療的ケアの面で、入院や介護施設への入所の必要はないものの、小中学校等の一般の指定避難所では段差・トイレ等で生活に支障をきたす方を対象とする福祉避難所と連携し、訓練を実施します。	継続	随時	実施	2月12日 天白福社会館
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	保健予防課	災害時の健康危機管理、食の備え等についての健康教育の実施	・災害時に起こりうる健康危機に対する防災意識の向上、災害に対する備えを促進するため、保健センターで実施する事業や各学区開催のサロン等で健康教育を行います。	継続	通年	実施	保健師：地域サロン…19回 399人 子育てサロン…18回 154人 HC成人事業…1回 7人 栄養士：HC成人事業…1回 6人 HC母子事業…25回 231人 給食施設講習会…3回 68人 歯科衛生士：HC成人事業…2回 68人 合計：69回 933人
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	家具転倒防止ボランティアの派遣	・大規模地震による被害を軽減することを目的に、自力での家具固定が困難な方を支援するため、家具転倒防止ボランティアを派遣します。	継続	通年	実施	家具転倒防止施工件数（施工完了）：13件 家具転倒防止施工待ち件数（依頼受付済）：7件

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	自助力・共助力向上の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害に備え、自分の身は、自分で守る「自助」と自分たちのまちは、自分たちで守る「共助」の力を高めることを目指し、消防職員と消防団員が地域の集会や行事等の場で啓発をするとともに、安否確認訓練をはじめとした自主防災活動の支援をします。 	継続	通年	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・学区連絡協議会等へ消防職員が出向き、消防情報や防火・防災に関する啓発を実施 (件数：260回、延べ参加人数：6,620人) ・自主防災訓練等に消防職員や消防団員が参加し、安否確認訓練や防災啓発等を実施 (件数：173回、延べ参加人数：11,281人)
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	高齢者世帯への防火・防災対策の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の火災による死者の多くは高齢者であることから、高齢者の一人暮らし世帯等を訪問し防火・防災対策の普及啓発を図ります。 ・大型店舗等で防火・防災イベントを実施し、高齢者をはじめ広く区民に防火・防災についての普及啓発を行います。 	継続	随時	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・天白区東部・西部いきいき支援センターと連携する共同防火指導(5世帯)と消防署単独で実施する単独防火指導(214世帯)合計219世帯を実施 ・大型店舗等での防火啓発イベントを11月に1回、3月に2回計3回実施
2 安心安全なまちづくりを進めます。	2-1 地域の自主防犯活動の促進	地域力推進課(推進G)	犯罪発生状況に応じた防犯対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・警察署はじめ関係機関と連携し、犯罪の発生状況に応じて効果的な防犯対策を実施し、犯罪をおこさせないまちづくりを推進します。 ・区民まつり、みんなの元気フェスタinてんぱく等の行事会場や街頭で、多発している罪種の被害防止啓発活動を行います。 ・春・夏・秋・年末に実施する生活安全市民運動・県民運動において、警察署はじめ関係機関や地域と一体となって啓発に取り組みます。 	継続	通年	実施 年2回 年4回	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所玄関での啓発品配布や庁内放送のほか、区内を青パト車で巡回しながら広報・啓発を実施 ・みんなの元気フェスタでの啓発活動を実施(11月22日) ・生活安全市民運動において、啓発活動を警察署等と連携し実施(計4回(4月、8月、10月、12月))

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
2安心安全なまちづくりを進めます。	2-1 地域の自主防犯活動の促進	地域力推進課（推進G）	特殊詐欺防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金詐欺など、手口に応じた被害防止啓発を、高齢者の集まる機会に実施します。 ・広報なごや、区ウェブサイト、行政情報モニター等各種媒体を活用した広報及びポスターによる啓発を行います。 	継続	通年	年4回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の集まるふれあいサロンでの啓発を実施（4回（7月～1月）：対象約150名） ・特殊詐欺被害防止キャンペーン（計4回（通年）：対象約400名） ・広報なごや区版での啓発を実施（12月号） ・区役所情報コーナー設置のモニターにて、特殊詐欺注意喚起映像を上映（通年）
2安心安全なまちづくりを進めます。	2-1 地域の自主防犯活動の促進	地域力推進課（推進G）	住宅対象侵入盗防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・被害の発生している地域の駅や商業施設等において、被害防止啓発活動を行います。 ・空き巣手口の紹介など住民への啓発活動を行います。 	継続	通年	年4回 年2回	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅侵入盗被害防止キャンペーン（3回（通年）：対象約150名） ・高齢者の集まるふれあいサロンでの啓発を実施（4回（7月～1月）：対象約150名）
2安心安全なまちづくりを進めます。	2-1 地域の自主防犯活動の促進	地域力推進課（推進G）	自動車関連盗防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・警察署はじめ関係機関と連携し、ナンバープレート盗難防止ネジ取り付けキャンペーンを行います。 ・被害の発生している地域や周辺の商業施設等において、被害防止啓発活動を行います。 	継続	5月 10月	年2回 年2回	<ul style="list-style-type: none"> ・ナンバープレート盗難防止ネジ取り付けキャンペーン実施（計2回（4月、10月）：対象約100名） ・自動車関連盗被害防止キャンペーン（計3回（4月、10月、1月）：対象約300名）

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
2安心安全なまちづくりを進めます。	2-1 地域の自主防犯活動の促進	地域力推進課（推進G）	青色防犯パトロール活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が行う青色防犯パトロール車両による活動を支援します。 ・年末の生活安全市民運動の一環として「ダブル・オー作戦～交通事故死ゼロ・犯罪ゼロをめざして～」を実施します。 	継続	6月 12月	青色防犯パトロール講習会を年1回 年1回	<ul style="list-style-type: none"> ・青色防犯パトロール講習会開催（6月） ・ダブル・オー作戦実施（12月）
2安心安全なまちづくりを進めます。	2-2 交通安全啓発活動の推進	地域力推進課（推進G）	交通事故発生状況に応じた交通事故対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月10日・20日・30日の「交通事故死ゼロの日」に、事故防止のため、区職員も地域の方とともに街頭で啓発に取り組みます。 ・春・夏・秋・年末に実施する交通安全市民運動・県民運動において、警察署や地域と一体となって啓発に取り組みます。 	継続	通年	年21回 年4回	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロの日運動を実施（計20回） ・県下一斉大監視を地域、警察等と連携し実施（計4回（4月、7月、9月、12月））
2安心安全なまちづくりを進めます。	2-2 交通安全啓発活動の推進	地域力推進課（推進G）	高齢者に対する交通安全啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の集まる機会を活用して、反射材の活用、自転車利用時のヘルメット着用及び自転車損害賠償保険等の加入等の啓発を行います。 	継続	通年	年6回	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の集まる場所に伺い、交通安全啓発講話・交通安全啓発キャンペーンを実施（計4回）
2安心安全なまちづくりを進めます。	2-2 交通安全啓発活動の推進	地域力推進課（推進G）	自転車利用マナーの向上呼びかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の高校生や地下鉄駅周辺の自転車利用者を対象とした「自転車安全利用促進キャンペーン」を、行政・地域・学校等が連携して実施します。 ・区内の学校等での交通安全教室の開催や区民への啓発媒体の活用により、ヘルメット着用の普及啓発、自転車の交通ルールの周知及び自転車損害賠償保険等への加入の呼びかけを行います。 	継続	4月～9月 通年	年2回 交通安全教室を年2回	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車安全利用促進キャンペーン（計6回（4月、5月（3回）、7月、9月） ・学校等での交通安全教室1回

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
2安心安全なまちづくりを進めます。	2-2交通安全啓発活動の推進	地域力推進課(推進G)	新入学児童に対する交通安全啓発	・新入学児童に対して「かぼっち」をデザインした反射材キーホルダーを配布することにより、交通安全意識の向上を図ります。	継続	4月	新入学児童全員に配布	・かぼっち反射材キーホルダー配布数1,525個 ・広報・啓発活動を実施
3妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	3-1妊娠期からの子育て支援	民生子ども課福祉課	「すくすく訪問」(赤ちゃん訪問)の実施	・地域の児童委員・主任児童委員が、初めての赤ちゃんが誕生したご家庭を概ね3カ月頃に訪問し、区内の子育て情報の紹介等を行います。	継続	通年	実施	対象件数 567件 訪問件数(報告提出済) 398件
3妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	3-1妊娠期からの子育て支援	民生子ども課	「すくすくサロン」(子育てサロン)の実施	・乳幼児を持つ親とその子が気軽に参加・交流できるよう、各学区で主任児童委員が中心となり、親子が楽しめる手遊びや紙芝居等を行う「すくすくサロン」を実施します。	継続	通年	実施	全学区にて実施

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
3妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	3-1 妊娠期からの子育て支援	児童館	児童館における子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の親子が一緒に楽しめる「あかちゃんタイム」「ちびっこ体操」などにより交流の機会を提供します。 ・乳幼児の親子を支援する「おひさまルーム」をエリア支援保育所と連携して実施し、交流を図ります。 ・乳幼児の親子が気軽に参加し交流できる移動児童館事業を、地域のコミュニティセンターや公園などで主任児童委員と連携して実施します。 ○移動児童館を天白公園にあるてんばくプレーパークで行い、多世代が集い、自由に遊ぶ場づくりを実施します。 	拡充	通年	利用者数 前年対比 :110%	<ul style="list-style-type: none"> ・「あかちゃんタイム」 8回実施 「ちびっこ体操」 11回実施 ・おひさまルーム 2回実施 ・移動児童館 おでかけサロン プレーパーク 30回
3妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	3-1 妊娠期からの子育て支援	民生子ども課	子育て支援情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・保育案内人を区内の子育てサロンや地域子育て支援拠点等へ派遣し、保育所等の情報提供を行います。 ・区役所に設置した「かぼっち広場」において子育て情報を提供します。 	継続	通年	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・保育案内人 出張相談件数 19件 対応人数 119名 ・保育園紹介ファイル、子育て支援講座、子育てフェア等のチラシの配架、ポスター掲示
3妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	3-1 妊娠期からの子育て支援	保健予防課	母子健康手帳発行時の妊婦面接の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て総合相談窓口にて母子健康手帳発行時(転入者については転入時)に、すべての妊婦の方に面接し、不安を軽減し、安心して出産・育児に臨めるよう妊娠期から子育て期における切れ目のない相談支援を行います。 	継続	通年	面接実施率: 100%	<p>母子手帳発行・妊婦面接：1,048件 面接実施率：100% (妊婦：1,013件、妊婦以外:35件※)</p> <p>※配偶者:33件、妊婦の母:2件 理由：体調不良:21件 仕事:13件 上の子の世話：1件</p>

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	妊娠期における 子育て支援講座 の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦とその家族を対象とした講座「ニューファミリーセミナー」を開催します。(内容：講話・交流会・妊婦体験ジャケットの着用・沐浴等の体験・妊娠中の食事の話・試食) ・参加者が安心して子育てに臨めるよう地域の子育て情報の提供や仲間づくりの支援を行います。 	継続	通年	実施	回数： 12回(2日間/回) 参加者数： 158人 (延参加者数： 279人)
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	乳幼児期におけ る子育て支援の 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児の保護者を対象に、保健センターにおいて子育て教室を開催します。また、未就学児を対象とした各学区主催の子育てサロンに専門職が出向き、乳幼児の健康等に関する講話や相談に応じます。 	継続	通年	実施	子育て教室 5回 22組44人 子育てサロンでの実施回数 保健師：69回 491人 栄養士：15回 108人 歯科衛生士：15回 115人 合計：104回 758人
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	周産期連携会議 の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な出産、子育てに繋ぐために関係機関と相互の連携を図り、協力体制を強化し、妊娠期からの切れ目ない支援を行うため、周産期連携会議を開催します。 	継続	9月	実施	令和 7年9月26日開催 <参加機関> 医療機関2カ所、助産所2カ所、訪問看護ステーション2カ所 特定妊婦訪問支援事業助産師1名 統括支援課長補佐1名 保健センター保健師等 計 24名参加

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	新生児・乳児訪 問、産婦訪問	・助産師や保健師が訪問して、子どもの発育につ いての保健指導、産後の健康管理、孤立予防の支 援を行います。	継続	通年	実施	訪問面接：975件
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	妊産婦及び乳幼 児における食育 の支援	・妊産婦及び乳幼児の食育を支援するため、成長 段階に応じた各種の教室・講習会等を開催しま す。	継続	通年	実施	回数： 36回 受講者数：155人
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	ブックスタート 事業の実施	・保健センターの3か月児健診の機会を活用し て、天白図書館のボランティアが絵本の読み聞か せの実演を行い、読み聞かせを通じた赤ちゃん とのふれあいの大切さを伝え、家庭で絵本を楽し むきっかけをつくります。 ・絵本のプレゼントと図書館の紹介をします。 ・天白区マスコットキャラクター「かぼっち」を デザインした貸出券を図書館にて発行します。	継続	通年	実施	延参加者数： 2,593人(33回)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-2 子育てに かかわる 関係団 体・機 関の連 携によ る子育 て支援	民生子 ども課	子育て支援活動 の推進<支援者 との協働事業>	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が安心して子育てができるよう、天白区や周辺で子育てを支援している行政機関や民間団体の情報を掲載した「子ども・子育てお役立ち便利帳」を発行します。 子育て支援情報の提供や親子同士の交流の場となる催しを参加者のニーズを踏まえて企画・実施します。 	継続	3月 年1回	「てんばく子育てフェア」の参加者アンケートで「満足した」と回答した人の割合95%以上	<ul style="list-style-type: none"> 〔便利帳〕300部発行 未就園児とその保護者、プレママ・プレパパを対象に天白スポーツセンターにて「てんばく子育てフェア2025」を開催（9月24日（水））参加者：775名（大人396名、子ども379名）
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-2 子育てに かかわる 関係団 体・機 関の連 携によ る子育 て支援	民生子 ども課 福祉課	子どもに対する 地域の取り組み 支援	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親世帯等の子どもに対して地域団体が主体となって学習の場や居場所を提供します。 天白区子ども会連合会と連携しながら、ソフトボール大会やデイキャンプ、ジュニアリーダーとの交流会などを開催するとともに、地域の子ども会活動を支援します。 障害のある子もいない子も、みんな一緒にいきいきと楽しめる活動による地域のインクルーシブ（※）な環境づくりを支援します。 <p>※インクルーシブ：「すべてを包括する、包みこむ」の意味で、人種や障害などその人の属性によって排除されることなく、誰もが分け隔てられないこと。</p>	継続	通年	学習の場・居場所4か所以上 実施 実施	<ul style="list-style-type: none"> 天白区子ども会連合会と連携し、ソフトボール大会（6月）や、各種催しを実施
3妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	3-2 子育てに かかわる 関係団 体・機 関の連 携によ る子育 て支援	民生子 ども課	子育て支援ネット ワーク連絡会 の開催	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援ネットワーク連絡会と連携しながら、子育て支援の関係機関等が、人的な交流や情報交換等を通じて相互の連携を図ります。 	継続	通年	年4回	年4回実施（4/18、6/18、10/30、3/6）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
4子ども たちの健 やかな育 ちを支援 します。	4-1 児童虐待 防止	民生子ど も課	関係機関と連携 した要保護児童 等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要とする家庭の早期発見や情報共有を行うため、児童相談所、保健センター、警察署、なごや子ども応援委員会、保育施設、学校をはじめとした関係機関や地域の主任児童委員等と連携を図ります。 ・実務者会議を毎月開催し、要保護児童等に対する支援方針を協議するほか、サポートチーム会議を随時開催し、個別ケースにおける具体的な支援内容を協議し、支援を行っていきます。 	継続	通年	児童虐待 による死 亡事件： 0件	実務者会議 月1回 サポートチーム会議 6回 ケースカンファレンス 4回 保健センターとの合同チーム会議 随時 校内チーム会議 6回
4子ども たちの健 やかな育 ちを支援 します。	4-1 児童虐待 防止	民生子ど も課	オレンジリボン キャンペーンの 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止推進月間となっている5月と11月に、「すくすくサロン」や地下鉄駅周辺などにて児童虐待防止の啓発を行います。 	継続	5月 11月	年2回	【5月】 14日と16日の2日間にわたり、農業センターにて来場者への声かけ、啓発グッズの配布を実施 【11月】 7日に天白警察署と協働し、平針運転免許試験場にて、かぼっちの着ぐるみや上り旗を活用し、声かけと啓発グッズの配布を実施 ※両月共に子育てサロンや、乳幼児健診にて啓発グッズ等の配布を実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
4子ども たちの健 やかな育 ちを支援 します。	4-1 児童虐待 防止	民生子ど も課	子育てに悩む家 庭への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する相談に応じるとともに、必要に 応じて適切な支援につなげます。 ・子どもとの信頼関係を築きながら子育てするた めの具体的な方法を学べる講座や、親であることを 楽しめるよう子育てのスキルアップを図る講座 を開催します。 ・子育てに関する日々の悩みや不安を解消できる よう、子育てのヒントや役立つ情報を提供する講 演会を開催します。 	継続	通年 年5回 年1回	講演会の 参加者ア ンケート で「役立つ」と回 答した人 の割合 95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ①スター・ペアレンティング講座 (5月開催、全3回、申込者6名) ②イライラしない子育て講座 (6月開催、全3回、申込者14名) ③パパ向けイライラしない子育て講座(10月開催、全1 回、申込者14名) ④スター・ペアレンティング講座 (11月開催、全3回、申込者4名) ⑤スター・ペアレンティング講座 (2月開催、全3回、申込者16名) <p>親子体験WS「絵本作家とあそぼう！」を開催(12月開 催、2回、参加者46名・86名) 子育て支援者講演会・交流会を開催(12月開催、1回、参 加者18名)</p>
4子ども たちの健 やかな育 ちを支援 します。	4-2 青少年健 全育成	地域力推 進課(学 習G)	青少年育成区民 大会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・学区と緊密に連携し、区民総ぐるみの青少年健 全育成活動を盛り上げるため、学区の活動報告や 講演会等を実施します。 	継続	2月	来場者数 250名以 上	2月25日(水)実施(学区活動の報告(植田北学区、植 田東学区))及び講演会「闇バイト問題～地域でできるこ とを考える～」 来場者数170名
4子ども たちの健 やかな育 ちを支援 します。	4-2 青少年健 全育成	地域力推 進課(学 習G)	青少年すこやか 標語・ポスター の募集・展示	<ul style="list-style-type: none"> ・標語及びポスターを小中学校及び特別支援学校 の児童生徒から募集するのに加え、広く一般から も標語を募集し、区役所やイベントで優秀作品を 展示することにより、青少年健全育成の啓発を行 います。 	継続	7月～2月	応募総数 1,200点 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・応募総数1,129点 ・区役所、図書館等で展示

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
4子ども たちの健 やかな育 ちを支援 します。	4-2 青少年健 全育成	地域力推 進課(学 習G)	青少年健全育 成 キャンペーン事 業の実施	・学区・学校などと連携して、見守り、声かけによる非行防止等と呼びかける啓発活動を行います。	継続	8月 12月	実施	植田北学区夏祭りにて啓発物品を配布(8月16日) てんぱく子どもスポーツフェスタにて啓発物品を配布(12月6日)
4子ども たちの健 やかな育 ちを支援 します。	4-2 青少年健 全育成	地域力推 進課(学 習G)	青少年を対象と した啓発活動	・ネット犯罪等の被害にあわないよう、またネットいじめやトラブルに発展しないよう、関係機関等と連携して、青少年に対する啓発活動を行います。	継続	随時	実施	学校を通じて小学校6年生へネット犯罪・トラブル防止啓発のチラシを全校配布(1月中)
5高齢者 がいいき きと暮ら せるよう 支援しま す。	5-1 高齢者が 地域で安 心して暮 らすため の支援	福祉課 (ケア)	「みんなの元気 フェスタinてん ぱく」の開催	○「みんなの元気フェスタ」を開催し、医師会や介護事業者をはじめとする専門職間や協力団体との連携を深めるとともに、健康や介護に関する情報を広く区民に提供します。また、スマートフォン等のICT利活用セミナーやeスポーツ体験会等を通じて、より多くの高齢者がICTに慣れ親しみ、情報格差の解消を進めることで生活の質の向上を図ります。	拡充	11月	実施	・歯科医師会や民生委員会長(輪番)、介護事業者等を委員とする実行委員会を5回開催 ・令和7年11月22日に実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	学区地域福祉推進協議会による「地域支えあい事業」の推進	・学区地域福祉推進協議会による「地域支えあい事業」として、高齢者をはじめ日常生活上のちょっとしたお困りごとがある方を住民同士で支えあうことができるような支えあいの仕組み作りを支援します。	継続	通年	8学区以上で実施	地域支えあい事業実施学区 7学区（表山、高坂、山根、しまだ、平針南、平針北、八事東）で実施。
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	「わたしの応援ノート」の周知	・地域の高齢者がこれからの過ごし方を考え整理するために、これまでや現在の自分を振り返って書き記す「わたしの応援ノート」を高齢者サロン等の様々な機会を通じて地域の高齢者に周知することで、高齢期を迎えるにあたり、困りごとが生じる前に準備を進めるきっかけとしていただきます。	継続	随時	100人以上に周知	わたしの応援ノートの周知 ⑦ 周知336名（配付73名） [参考] ⑥ 周知289名（配付69名） ⑤ 周知322名（配付63名）
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	「かぼっち安心連絡カード」の配布	・ひとり暮らし高齢者や地域から孤立する恐れがある方を民生委員や高齢者福祉相談員が訪問した際、かかりつけ医などの情報を記載できる「かぼっち安心連絡カード（緊急時連絡用マグネットシート）」を配布します。	継続	随時	配布枚数 200枚以上	「かぼっち安心連絡カード（緊急時連絡用マグネットシート）」配布枚数 令和7年よりデザインや仕様を変更し11月以降に配布 ⑦ 728枚 ⑥ 276枚 ⑤ 280枚 ④ 50枚

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	いきいき支援センター・福祉課(ケア)	「つなぎシート」の活用による民生委員とケアマネジャーとの連携	・民生委員とケアマネジャーが情報を共有するため、「つなぎシート」を作成することで、介護サービスを利用している方を連携して支援し、安心して住み慣れた地域で生活できるようにします。	継続	随時	作成件数 70件以上	つなぎシート実績(いきいき支援センター) ⑦ 43件 ⑥ 54件 ⑤ 87件 ④ 76件
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課(ケア)	地域支援ネットワークの構築	・地域で問題を抱え孤立している高齢者の見守りや支援をするため、行政機関、いきいき支援センター、地域の支援者及び多職種による専門職を交えた本人を中心とする支援ネットワークを構築します。	継続	随時	構築件数 100件以上	地域支援ネットワーク(東西合算) ⑦ 37件 ⑥ 174件 ⑤ 155件 ④ 26件
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課(ケア)	見守り連携会議の開催	・「見守り連携会議」を開催し、警察署や消防署を含む行政機関と見守り協力事業者による見守り活動等に関する情報を共有することで、関係機関のネットワーク構築を図り、安否確認が必要な方への対応など、効果的な高齢者の見守りにつながる取り組みを推進します。	継続	6月	実施	見守り連携会議 令和7年6月26日(木)開催 (かぼっち安心連絡カードのデザインについて検討する)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
5 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	在宅医療と介護の連携	・「在宅医療と介護の連携」を進めるため、医師会が運営する「天白区はち丸在宅支援センター」による医療・介護職など多職種を対象とした学習会や、在宅医療・介護に関する市民向けの広報活動を支援します。	継続	随時	実施	<ul style="list-style-type: none"> 11月22日 みんなの元気フェスタにて市民へ「名古屋市在宅医療・介護のしおり」を配布し、普及啓発動画「いつまでも自分らしく生きるために」を上映 R8年2月18日 友愛の里（高齢者サロン）にて、在宅療養に関する講話実施
5 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	いきいき支援センター・福祉課（ケア）	「認知症の人にもやさしい店や事業所」の理解促進事業	・認知症を正しく理解し、認知症の人に対して「やさしく・ゆっくり・ていねい」に対応する「認知症の人にもやさしい店や事業所」を地域の方に知ってもらうことで、認知症の人や家族が安心して生活できる天白区を目指します。	継続	通年	設置数60 店舗以上	「認知症の人にもやさしい店や事業所」 ⑦ 55店舗 ⑥ 55店舗 ⑤ 50店舗
5 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	はいかい高齢者おかえり支援事業	・はいかい高齢者が発生した際に、検索のための情報提供にご協力いただく「おかえり支援サポーター」の登録者数の増加を図ります。	継続	随時	登録件数 1,200件 以上	「おかえり支援サポーター」 登録数 累計1,090件（アドレス） ※「はいかい高齢者おかえり支援事業」統計資料（R8.2末現在）より

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	いきいき支援センター・福祉課（ケア）	いきいき支援センターにおける認知症高齢者を介護する家族支援事業	・認知症高齢者を介護する家族の負担を軽減するため、「家族教室」や「家族サロン」及び医師による専門相談を実施します。	継続	通年	家族サロン参加者100名以上	家族サロン等 ・認知症家族サロン 12回、延べ155名参加
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	いきいき支援センター・福祉課（ケア）	認知症カフェの設置促進	・認知症本人やご家族、地域住民など誰もが気軽に集い、情報交換ができる拠点として「認知症カフェ」の設置を促進します。	継続	通年	設置数27箇所以上	認知症カフェ ⑦ 28箇所 ⑥ 25箇所 ⑤ 22箇所 認知症カフェ交流会 2回
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課（高齢）	高齢者の権利擁護の支援	・判断能力が十分でない方の権利を守り、その生活や財産を支援するため、成年後見制度の利用を促進します。	継続	随時	実施	市長申立件数 ⑦ 4件 ⑥ 6件 ⑤ 3件 ④ 0件 ③ 4件
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	いきいき支援センター・福祉課（ケア）	認知症サポーターの養成・フォローアップ	・認知症に対する正しい理解と知識の普及を図るため、「認知症サポーター」を養成するとともに、受講者へのフォローアップ研修を通じてスキルアップを図ります。 ・認知症サポーターをはじめとした支援者等によるチーム「チームオレンジ天白」を結成し、継続的な支援に取り組みます。	継続	通年	認知症サポーター養成講座受講人数600名以上	“認知症サポーター養成講座 ・養成講座 23回、552名受講 ・ステップアップ講座…55名受講 ・チームオレンジミーティング…11月18日に実施し24名参加、天白区の活動状況や今後の方針について共有。 ・区職員について、9月、10月に新規採用・転入者が計20名受講した。”

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	いきいき支援センター・福祉課(ケア)	認知症の本人発信支援	・認知症と診断されても希望や生きがいを持ち、自分らしく生きられるよう、認知症の人が気軽に参加でき、相談できる場所として、本人ミーティング「咲いたカフェ」を開催し、認知症当事者の発言・発信や希望の実現を支援します。	継続	通年	年12回	咲いたカフェ 12回74名参加
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	いきいき支援センター・福祉課(ケア)	認知症および認知症専門部会事業の周知	・認知症専門部会による広報誌「おれんじだより」の発行など、天白区の認知症への取り組みを広く周知するとともに、認知症の人が生き生きと活動している姿を発信します。	継続	3月	「おれんじだより」 年1回	4月にマリーゴールドの植栽 9月中認知症月間における啓発 10月八事五寸にんじんの植栽 (12月下旬ごろ収穫) 3月おれんじだより 第11号を発行(年1回)
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	保健予防課	認知症講演会の実施	・医師や当事者、介護職員等による「認知症講演会」を開催し、認知症に関する知識の普及啓発を図ります。	継続	12月	実施	R7年12月4日開催。認知症に関する取り組み紹介および映画「オレンジ・ランプ」の上映。来場者数194人。アンケート集計結果より「認知症のイメージが変わった」「認知症を自分事として考えた」「認知症の方を見かけたら自分にできることをしたいと思った」「認知症のことを誰かに話してみたくなった」等について「はい」と回答した人が85%以上であった。
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	保健予防課	保健環境委員によるフレイル(※)予防の推進	・各学区保健環境委員会と協働して高齢者向け教室等にフレイルに関する普及・啓発を行う講師を派遣するなどの支援を行います。 ※フレイル：加齢によって気力・体力が徐々に落ち、要介護になる一歩手前の状態。早く気がついて対策することで、健康な状態に戻ることが期待できる。	継続	通年	実施	地域のニーズや実情に合わせて、フレイル予防や健康づくりに関する講師を派遣するなどの支援を実施。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	保健予防課	「てんばくヘルスカレッジ」の開催	・介護予防、口腔衛生、栄養、運動等について学ぶ教室「てんばくヘルスカレッジ」を開催します。	継続	通年	実施	口腔衛生教室 3回 延べ参加者66人 栄養教室 3回 延べ参加者56人 運動教室 3回 延べ参加者88人 介護予防全般（医師講話）教室 1回 参加者60人
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	福祉会館・福祉課（ケア）	福祉会館におけるシニア向け講座の開催	・高齢者の居場所づくりに資するように、福祉会館において、60歳以上の方を対象に、「健康づくり」、「教養を深める」、「趣味を楽しむ」など、様々な目的の講座を開催します。	継続	通年	福祉会館利用者満足度：95%以上	利用者満足度95.2%（R7年実績） 体操系の5講座は、半期ごとの講座として開催されており、10月からの後期も改めて募集をし、令和7年度ではすべての講座で定員を上回る応募状況となった。また、スポーツ講座として6回シリーズの「バランスボール体操」や単発の「カキラ体操」などを開催した。
5高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	保健予防課	健康づくりセミナーなどでのPR等	・保健環境委員会を中心とした健康づくりセミナーなどでのPR等を通じ、健康づくりの為にきっかりづくりを支援します。	継続	通年	実施	10月2日 健康づくりセミナー（文化小劇場） フレイル予防～いつまでも健康な身体を目指そう～ 講師：植屋節子先生 フットケアのおはなし～足のお手入れをして、歩きつづよう～ 講師：小川洋子先生、米持利枝先生、粥川哲先生 （参加者165人） 10月26日 区民まつり（天白公園）健康測定・健康相談等（参加者延べ300人）

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
5高齢者がいきいきと暮らしを支援します。	5-3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	福祉課(高齢)	高齢者の生きがいづくり活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市老人クラブ連合会のスローガン「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を实践するため、天白区シニアクラブ連合会の活動内容を広報するとともに、組織運営を支援して、活動の活性化と会員の増加に努めます。 ・天白区シニアクラブ連合会の各単位クラブの友愛訪問活動や通いの場となるサロンの運営を支援して、高齢者の孤立を防止します。 	継続	随時	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・単位クラブの情報等を、市老人クラブ連合会のウェブサイト随時発信。また、区シニアクラブの活動内容等を紹介した冊子「天シ連」を作成し、1月と7月に配布。(今後も継続予定。) ・友愛活動実施クラブ数 (訪問) ⑤25 ⑥23 ⑦24 (サロン) ⑤5 ⑥5 ⑦4
5高齢者がいきいきと暮らしを支援します。	5-3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	福祉会館・福祉課(ケア)	福祉会館における充実したシニアライフの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉会館において、孤独感や悩み事などの日常生活の相談を行うとともに、「福祉電話相談」としてひとり暮らし高齢者の安否確認や話し相手になるボランティアグループの活動を支援します。 ・福祉会館において「認知症予防リーダー養成講座」を受講し、社会貢献活動への参加意欲のあるリーダーを地域の高齢者サロン等へ派遣します。 	継続	通年	派遣回数 延べ150回以上	<p>福祉電話相談 毎週月曜日・木曜日の午前中(祝日および年末年始を除く)に、福祉会館健康相談室において、対象者に向け活動を行った。</p> <p>認知症予防リーダー 令和7年度派遣回数：延べ142回</p> <p>地域の施設や高齢者サロンへの派遣だけでなく、認知症予防リーダーの皆様が主になって行われているサロンなど福祉会館の行事も毎回人気があり、認知症予防リーダーの皆さん・参加者の皆さんとともに楽しんでいる様子が見えたと感じました。</p>

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
5 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	保健予防課	健康づくり活動の支援	・公園体操などに取り組む地域の健康づくりボランティアグループ「てんばく健康づくり隊」の活動を支援します。	継続	通年	実施	「てんばく健康づくり隊」 ・区内6か所の公園で実施。 (天白公園、てあい公園、戸笠公園、井口公園、上八事第三公園、元八事公園) 延べ140回 延べ参加者2,829人【R8年2月末】 ・隊員(体操の指導役)の定例会を年4回開催。 ・てんばくヘルスカレッジ参加者へのアドバイザーとして事業参加し、公園体操の普及啓発を3回実施。 ・隊員のリーダーとしての資質向上のために、講師による勉強会を3回実施。
5 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	5-3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	保健予防課	健康づくりに関する啓発	・「健康づくり部会」を中心に作成した「てんばくお口の体操」や「公園体操」の紹介映像、介護予防や健康づくりのリーフレットなどを活用した啓発を進め、主体的な健康づくりを推進します。あわせて、住民同士のつながりを深めることが、健康の維持・向上につながることを普及啓発することで、社会参加・地域とのつながりづくりを促進します。	継続	随時	実施	・イベントなどにおいて、がん検診や特定健康診査などのリーフレットや「てんばくお口の体操」のチラシ・クリアファイルを活用した普及啓発を実施。 ・地域サロン、シニアクラブ、公園体操などの場でオーラルフレイルの健康教育と「てんばくお口の体操」の普及啓発を実施。 ・社会参加の促進のために、事業運営者向けの傾聴スキル向上研修を実施。
6 障害者が安心して暮らせるよう支援します。	6-1 障害者自立支援活動の推進	福祉課(障害)	障害に対する理解の促進	・障害のある方の生活を地域全体で支えるため、天白区障害者自立支援連絡協議会と協働で障害に対する理解の促進を図ります。 ・障害に関連したテーマの映画を上映する「シネマでみる・ふくし」を開催します。 ・障害福祉関係者を対象に障害福祉に関する研修会を開催します。	継続	通年 11月 5月 9月 2月	シネマでみるふくしの来場者数 220人以上	・天白区障害者自立支援連絡協議会運営会議を毎月実施 ・シネマでみる・ふくし2025を11月29日(土)開催。 308名来場 ・研修会の開催 5月:福祉用具・住環境整備について 104名参加 9月:防災について 59名参加 2月:行動障害のある方の支援について 80名参加

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
6 障害者が安心して暮らせるよう支援します。	6-1 障害者自立支援活動の推進	福祉課 (障害)	障害者の社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害に対する市民の理解を深め、障害者の就労を支援することを目的として、授産製品を展示・販売する「マーガレットマルシェ」を区役所1階の「てんぱく情報ひろば」において開設します。 ・ 《区の特性事業》天白区障害者自立支援連絡協議会が企業、大学、各種イベントなどにおいて授産製品の展示・販売を行う「出張マーガレットマルシェ」を支援します。また、製品の製造過程がわかる動画も流すことで、販売する製品や障害への理解を深めていただく取り組みを実施します。 ・ 《区の特性事業》天白区在住・在勤で障害のある方が制作したアート作品を展示する「顔のみえるアート展てんぱく」を開催します。また、作品の制作過程の様子がわかる工夫を行い、制作者の作品への思いや考えがより伝わる取り組みを実施します。 ・ 障害のある方が区役所敷地内で天白区特産野菜である「くりあじかぼちゃ」「八事五寸にんじん」の栽培、収穫に参加することで、障害のある方の社会参加を促進します。 ・ 障害のある子もない子ども、みんな一緒にいきいきと楽しめる活動による地域のインクルーシブ(※)な環境づくりを支援します。 <p>※インクルーシブ：「すべてを包括する、包みこむ」の意味で、人種や障害などその人の属性によって排除されることなく、誰もが分け隔てられることのないこと。</p>	継続	通年 通年 11月～1月 随時 通年	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ マーガレットマルシェ販売実績 <ul style="list-style-type: none"> ⑦ 5,755,882円 ⑥ 5,314,736円 ⑤ 5,202,350円 ・ 出張マーガレットマルシェ <ul style="list-style-type: none"> 9月25日：てんぱく子育てフェア 11月8日：なごや生物多様性センターまつり 11月22日：みんなの元気フェスタ 11月26日～12月3日：名古屋市寿荘（顔のみえるアート展てんぱく） 11月29日：シネマでみる・ふくし 2月14日～3月15日：しだれ梅まつり 3月20日：天白つながりフェスタ ・ 顔のみえるアート展てんぱく <ul style="list-style-type: none"> 11月4日～開催 ・ 栽培、収穫 <ul style="list-style-type: none"> 4月：苗植え（くりあじかぼちゃ） 7月：収穫（くりあじかぼちゃ） 9月：種まき（八事五寸にんじん） 12月：収穫（八事五寸にんじん）
6 障害者が安心して暮らせるよう支援します。	6-1 障害者自立支援活動の推進	福祉課 (障害)	障害者差別の解消	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者差別に関する相談について、市障害者差別相談センター等の関係機関と連携して対応します。 	継続	随時	実施	差別相談の実績 <ul style="list-style-type: none"> ⑦ 0件 ⑥ 0件 ⑤ 0件

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
6障害者が安心して暮らせるよう支援します。	6-1 障害者自立支援活動の推進	福祉課 (障害)	障害者虐待の防止	・虐待通報に対し、区障害者基幹相談支援センターや市障害者虐待相談センター等の関係機関と連携し速やかに対応します。	継続	随時	実施	虐待通報受付の実績 ⑦ 14件 ⑥ 13件
7天白区の魅力を発信します。	7-1 天白の魅力発信	企画経理課	てんぱく麻雀の作成	・近年、人とのつながりを持つことができ、高齢者にとっては認知症予防、子どもにとっては脳トレとして効果もある健康麻雀が流行している社会的背景を踏まえ、区の名所や特産、かぼち等キャラクターを絵柄にした「てんぱく麻雀」をカード形式にて作成し、生涯学習センター等関係公所に配布し、コミュニケーションツールとして利用していただくとともに、区の名所にも触れていただくことにより、天白区の魅力を発信します。	新規	通年	実施	天白麻雀および天白ジュニア麻雀（天ジャン）を作成
7天白区の魅力を発信します。	7-1 天白の魅力発信	地域力推進課（企画G）	区民まつり「まつり天白2025」の開催	・区内の各種団体、企業、学校と連携して区民の誰もが楽しめる区民手づくりの「まつり」を開催します。 ○《区の特性事業》区制50周年の中心理念「子どもたちの輝かしい未来の実現」を継承するため、かぼちを活用した地域活性化イベント＜てんぱくワクワク！魅力いっぱい！「かぼちフェスティバル」＞を同時開催します。 【日時・場所】 10月26日（日）10:00～15:00 天白公園	拡充	10月	実施	【開催日時・場所】 10月26日（日）10:00～15:00 天白公園

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
7天白区の魅力を発信します。	7-1 天白の魅力発信	地域力推進課(企画G)	自然観察会等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・天白区の貴重な自然を守り育て、次世代に残すために、区内の自然をフィールドとする市民グループ8団体と関係行政機関で構成する連携組織「天白・もりのフォーラム」において、関係団体機関と連携して引き続き情報交換・交流を行います。 (構成団体) 相生山緑地オアシスの森くらぶ、相生山緑地自然観察会、白玉星草とハ丁トンボを守る島田湿地の会、天白・川辺の楽校、てんぱくプレーパークの会、東山自然観察会、天白公園整備クラブ、荒池ふるさとクラブ、天白区役所、天白土木事務所、天白生涯学習センター ・相生山緑地、荒池緑地、天白川、天白公園、島田緑地、東山の森といった身近な自然をフィールドとして、「天白・自然とふれあい隊！」と題した自然観察会や自然体験会を実施します。 	継続	5~11月	参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%	8回開催で延べ272人(100組)参加 ※参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%(回答総数86組)
7天白区の魅力を発信します。	7-1 天白の魅力発信	総務課(農政)	天白の「農」を楽しむプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者が天白区の特産野菜を「学び、育て、味わう」ことを通じて天白区の「農」を楽しむ講座を農業センター、天白生涯学習センターと共同で開催します。 ・区役所敷地内で、天白区特産野菜である「くりあじかぼちゃ」、「八事五寸にんじん」を栽培、展示するなど特産野菜の普及啓発を図ります。 ・区内の朝市・直売所をPRし、地産地消の推進を図ります。 ・農家の意欲向上を図り、区内の農業の成果を区民に周知するため、地元農産物を展示し、併せて優秀な農産物等を出品した農家を表彰する「農産物品評会」を実施します。 ・「農」のもたらす豊かな恵みを味わっていただくため、農家自ら栽培した野菜等を自主販売する新鮮朝市や、区内で収穫された農産物を使った模擬店の出店を行う「農業まつり」を実施します。 ・天白信用農業協同組合や農業センターとの連携をより深め、農の魅力を発信する事業についてさらなる協働を進めます。 	継続	5月~12月	区民アンケートにおける認知度 「八事五寸にんじん」65%以上 「くりあじかぼちゃ」40%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・区民アンケートにおける認知度 八事五寸にんじん⑦59.8%⑥54.5% くりあじかぼちゃ⑦29.4%⑥34.3% ・生涯学習センター共催講座 8月に2回開催 ・八事五寸にんじん体験教室 3回講座(8月、10月、1月) ・区役所敷地内で、くりあじかぼちゃ、八事五寸にんじんを栽培・展示 ・農産物品評会・農業まつりを12月に開催

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
7天白区の魅力を発信します。	7-2 歴史の継承	地域力推進課(企画G)	史跡散策路の紹介	<ul style="list-style-type: none"> 区内の歴史・自然等、広く地域の魅力を発掘して多くの区民に伝える活動をしている市民グループ「天白ガイドボランティア歴遊会」と協働で、区内の史跡を巡る「史跡散策ウォーキング」を実施します。 史跡散策路等の案内を希望する団体や個人グループからの依頼を受け、歴遊会によるガイドを行います。 <p>○令和6年度末策定の歴史探訪マップ新コースをめぐる史跡散策ウォーキングを開催する他、令和7年度末にさらに新コースを追加して、新たな史跡スポットを周知することにより、天白区の魅力を発信していきます。</p>	拡充	5月、11月 随時	参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%	<ul style="list-style-type: none"> 春の史跡散策ウォーキング実施 5月10日(土)参加者43名 秋の史跡散策ウォーキング実施 11月8日(土)参加者39名 <p>※参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%(回答総数73名)</p>
7天白区の魅力を発信します。	7-2 歴史の継承	企画経理課	天白区にまつわるなつかしい写真活用事業	<ul style="list-style-type: none"> 区民から提供を受けた天白区の移り変わりを感じさせるなつかしい写真を活用し、歴史を通じて区の魅力を発信します。 地域行事での展示や、認知症予防として注目されている「回想法」、学校での学習などに活用できるように、写真パネルを貸し出します。 庁舎内への掲出や区発行広報物への掲載を行います。 区民に協力いただき、今昔写真の収集に努めます。 	継続	通年	実施	<ul style="list-style-type: none"> 区民への貸出回数2回
7天白区の魅力を発信します。	7-3 文化・スポーツの推進	地域力推進課(学習G)	てんぱく音楽祭の開催	<p>1月23日(金)24日(土)に実施(来場者数 両日ともに約350名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 23日は「心が痺れる!超絶コンサート」と題し、プロの演奏家による演奏を実施。 24日は「心が弾む!わくわくコンサート」と題し、区内高校生のパフォーマンスと天白区出身のプロ演奏家による演奏を実施。 	継続	1月	来場者数 各日250名以上	<p>1月23日(金)24日(土)に実施(来場者数 両日ともに約350名)</p> <ul style="list-style-type: none"> 23日は「心が痺れる!超絶コンサート」と題し、プロの演奏家による演奏を実施。 24日は「心が弾む!わくわくコンサート」と題し、区内高校生のパフォーマンスと天白区出身のプロ演奏家による演奏を実施。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-3 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進課(学 習G)	天白区美術展・ 華道展の開催	<ul style="list-style-type: none"> 区民の美術への関心と意欲を高めるため、天白区美術展を開催します。その中で区民鑑賞会を開催し、審査員による作品解説を通して、区民の美術への理解を深めます。 区民が華道に触れ合う機会として、華道クラブとの共催で春と秋に華道展を開催します。 	継続	美術展 10月 華道展 5月 9月	来場者数 美術展 400名以 上 華道展 200名以 上	<ul style="list-style-type: none"> 美術展の実施（10月10日～12日）来場者数374名 華道展の実施（5月11日、9月28日）来場者数213名

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-3 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進課(学 習G)	子どもいけばな 体験教室	・子どもが華道に触れ合う機会として、華道クラブとの共催で子どもいけばな体験教室を実施します。	継続	夏休み期 間中	参加者ア ンケート で「よ かった」 と回答し た人の 割合： 100%	・8月2日実施 ※参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合： 100%
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-3 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進課(学 習G)	地域スポーツの 振興	・スポーツ団体との協働により各種スポーツ大会を開催します。 ・地域スポーツ団体の活動を支援します。 ・ユニバーサルスポーツ(※)の普及に努めます。 ※ユニバーサルスポーツ：障害の有無や年齢、性別等に関係なく、その場に集まった誰もがみんなと一緒に楽しめるように、ルールや用具の工夫を行い実施するスポーツ。	継続	随時	ユニバー サルス ポーツ備 品の貸出 し件数 40件以 上	・てんぱく子どもスポーツフェスタにて、ユニバーサルスポーツ体験会を実施(12月6日) ・ユニバーサルスポーツ備品の貸出し件数68件
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-3 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進課(学 習G)	子ども向けス ポーツイベ ントの開催	・各種スポーツ団体等と連携し、親子で参加できるスポーツ体験イベントを開催することで、成長期の児童がスポーツを始めるきっかけづくりと地域スポーツの振興を図ります。 ・スポーツ推進委員との共催で子どものスポーツに対する関心を高めるための「子ども向け運動教室」を開催し、体力の向上と運動を通じたコミュニケーション能力の発達を促します。	継続	12月	来場者数 300名以 上	・てんぱく子どもスポーツフェスタを実施(12月6日) (参加者150名) ・ユニバーサルスポーツ(フライングディスク、ボッチャ)やドッジボール、車いすバスケットボール体験教室などを実施

ビジョンの施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡充・継続の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
7 天白区の魅力を発信します。	7-4 天白区のPR活動	地域力推進課(企画G)	天白区のPR活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・区民まつりをはじめとした、各種交通安全・防犯キャンペーンなどのイベントに「かぼっち」が参加します。 ・運動会、夏まつり、かぼっちミーティング等の地域行事などの取り組みに対して、かぼっち着ぐるみの貸し出しを行います。 ・区役所2階の子育て応援コーナー「かぼっち広場」にスペースを設け、季節ごとに様々な衣装の「コスプレかぼっち」を展示します。 ・「かぼっち」イラスト40種のLINEスタンプを配信することにより、マスコットキャラクターの地域での浸透を図ります。 	継続	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・区民アンケートにおける「かぼっち」の認知度：60% 	<ul style="list-style-type: none"> ・かぼっちの認知度66.6% (R7区民アンケート「知っている(54.3%)」「名前ぐらいは聞いたことがある(12.3%)」) ・着ぐるみを貸出(40件) ・2階エレベーター前に「かぼっちギャラリー」としてかぼっちを展示 ・LINEスタンプ販売累計623件
8 快適な生活環境づくりを支援します。	8-1 環境美化の推進	地域力推進課(推進G)	町を美しくする運動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境デーなごや2025」の地域行事として、地域住民・企業・学生ボランティア総ぐるみで、学区において「天白区クリーンウォーキング」を開催します。開催にあたっては、楽しみながら参加できるよう工夫します。 ・「空地进行をきれいにする運動」を展開し、学区による空地の実態調査に基づき、雑草や汚れが目立つ空地の所有者等に対して清掃依頼を行います。 ・天白川等の清掃を行う地域団体の活動を支援します。 	継続	通年	<ul style="list-style-type: none"> 年1回 17学区で実施 実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「天白区クリーンウォーキング」実施 ・「空地进行をきれいにする運動」実施 学区からの報告 52筆 地権者へ文書送付延117筆実施 各種実践活動・啓発活動を実施 ・天白川等の清掃を行う地域団体の活動支援を実施
8 快適な生活環境づくりを支援します。	8-1 環境美化の推進	地域力推進課(推進G)	学区開催の町を美しくする運動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・各学区にボランティア袋を配布し「地域一斉清掃」の実施を呼びかけ、環境事業所や土木事務所と連携して、公道のごみや側溝の土砂等の回収の調整を行います。 ・学区クリーンキャンペーン、学区ノーポイ運動、放置自転車をなくす運動など学区が実施する町美運動が円滑に実施できるように支援します。 	継続	通年	<ul style="list-style-type: none"> 17学区で実施 実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域一斉清掃」を実施(17学区) ・各種実践活動・啓発活動を実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
8 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	8-1 環境美化 の推進	健康安全 課	ペットのマナー 良くし隊キャン ペーンの実施	・地域において、フン放置防止等、飼主に対して 適正飼育の啓発を行っている保健環境委員会と協 働し、キャンペーンを行います。	継続	通年	実施	・キャンペーンを2か所で実施し、保健環境委員等延べ22 名と協働して、犬の飼い主に対し、啓発資材を延べ87セッ ト配布

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
8 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	8-1 環境美化 の推進	健康安全 課	犬猫の迷惑防止 対策	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なごや等を活用し、犬猫の適切な飼育について啓発を行います。 ・犬猫のフン尿や鳴き声等に困っている方に対し、地域等の状況に応じて、啓発用ステッカー、看板等の提供、猫の忌避装置の貸出しを行います。 ・犬のフンでお困りの方に、イエローチョーク作戦(※)を紹介し、その取り組みを支援します。 ・のら猫の避妊去勢手術券を交付し、TNR活動(※)を支援します。 ・地域猫活動(※)を希望される方に、相談窓口である「名古屋市人とペットの共生サポートセンター」を紹介します。 <p>※イエローチョーク作戦：放置された犬のフンの周りを黄色のチョークで囲み、日時を書くことによって、放置した飼い主に、困っている人や迷惑をこうむっている人がいることを伝える方法。 ※TNR活動：のら猫を捕獲(Trap)し、避妊去勢手術を実施(Neuter)した後に元の場所に戻す(Return)活動。のら猫の頭数を抑制する人道的な方法として国内で広く行われているもの。 ※地域猫活動：TNR活動に加え、その猫が寿命を全うするまで周辺住民の十分な理解の下に、適切なエサやりやフン尿の片づけなどを行う活動。</p>	継続	随時	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・犬のフン害防止の啓発ステッカー・看板等を20件77枚提供 ・のら猫の苦情に対して、忌避装置を4件貸し出し ・犬のフン害防止のイエローチョーク作戦を14件支援 ・のら猫の避妊去勢手術券を233件交付 ・TNR活動に使用する保護器を33件貸し出し ・飼い猫の避妊去勢手術補助券及びマイクロチップ装着補助券を102件交付し、その際に完全室内飼育と所有者明示の啓発を実施 ・広報なごや6月号、11月号、1月号に犬猫の適切な飼育等について掲載
8 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	8-1 環境美化 の推進	地域力推 進課(推 進G)	空家の適切な管 理についての啓 発	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なごや等で空家の適切な管理の方法について啓発を行います。 	継続	通年	広報なご やに年1 回啓発記 事を掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なごや区版で台風に備えた空家の適切な管理に関する広報啓発を実施(8月号)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	新規・拡 充・継続 の別	実施時期	R7目標	R7実績 (3月末時点)
8 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	8-1 環境美化 の推進	地域力推 進課（推 進G）	空家等対策の実 施	・適切な管理が行われていない空家等への対策に 関して、区内関係公所（署）によるプロジェクト チーム会議を通じて緊密な連携・協力を図り、特 に管理が不適切な状態にある空家等（＝特定空 家）の所有者に対して指導等を実施します。	継続	通年	特定空家 対応の必 要に感じ て実施	・特定空家の案件がないため未開催